

ぶんけい

教育ほっとにゅーす

かわら版

こみち

No.136

2020 February

2月号



(一財)総合初等教育研究所参与

北俊夫先生

教育の小径

今月のことば

二足の草鞋

同じ人が両立しないような2つの異なる職業を兼ねることをいいます。二足の草鞋は同時に履けませんので、多くは「二足の草鞋を履く」と使います。

通知表の様式の改善

- 学習指導要領の完全実施に伴って、各学校では新しい通知表の様式を改訂する必要があります。その際、指導要録との関連を考えます。
- 保護者には通知表の変更内容を新年度の保護者会で説明するとよいでしょう。そのためには、本年度中に改訂しておく必要があります。

通知表の早期改訂の意味

学習指導要領の全面実施に伴って、来年度から児童指導要録の様式が改められます。指導要録の様式は各学校の設置者（教育委員会）が定めるとされています。これを受けて、各学校は通知表（通信簿）を新しい様式のものに改める必要があります。

通知表には学校や担任と保護者や子どもとを結ぶ重要な役割があります。通知表の様式の決定は各学校に委ねられおり、各学校で自由に決めるができるようになっています。地域によっては、校長会で定めるなど、域内で統一されていることもあります。

通知表の内容は各教科など学習の記録、行動の様子、出欠の状況、所見などの欄から構成されています。当該の学年の教育課程を修了したことを年度末に認める欄も設けられています。

来年度の通知表は、3学期制の学校では7月の終業式の日に子どもたちにあるいは保護者に手渡されます。2学期制の場合は10月ごろになります。まだ先のことですから、新しい通知表の様式の改訂作業にまだ手を付けていない学校があるかもしれません。

学習指導要領の改訂に伴って、通知表の中身も大きく変わりますから、できる

だけ早く様式を決定して、早い時期に保護者に説明する機会をもつとよいでしょう。理想的には、本年度中に新しい通知表の様式を決定します。このことによって、新年度の4月の保護者会で、学習指導要領の趣旨とともに、これから学習評価の考え方や方法、通知表の内容について説明することができます。

学期末に手渡されたときに、保護者が変更されたことを初めて知るのではなく、事前に伝えておくことは学校の重要な説明責任と言えるでしょう。

そのためには、校内に通知表改善委員会（例）を立ち上げ、新しい学習評価の考え方について協議し、早急に新しい通知表の様式を決定する必要があります。

通知表の様式決定のポイント

多くの学校の通知表は、学習の記録に関して、成績を観点別に付けるようになっています。今回の指導要録の改訂では、すべての教科の評価の観点が「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つに揃えられました。通知表においてもこれらの観点にもとづくことになります。指導要録では、これまで通り3年以上の学年で教科ごとに評定した結果を3段階で記録します。通知表はどうするかを決める必要があります。

また、5・6年に外国語が、3・4年に外国語活動が加わりました。低学年、中学年、高学年ごとに通知表の様式を変えなければなりません。

昨年の1月に中央教育審議会教育課程部会がとりまとめた「児童生徒の学習評価の在り方について（報告）」には、次のような記述が見られます。

「指導要録の『指導に関する記録』に記載する事項を全て満たす通知表を作成するような場合には、指導要録と通知表の様式を共通のものとすることが可能である」

これは、通知表と指導要録の記載の内容に違いが生じたり、二度手間になったりしないよう、両者を一体化させることを奨励しているものです。ここには、学校の働き方改革の観点から、事務量の簡素化、教師の負担の軽減化を図る狙いがあります。通知表においても、最低限の内容に削ぎ落とす作業が求められます。

通知表を手渡す直前や直後に個人面談を実施している学校では、個人面談の内容と所見欄の記述が重複するといった声を耳にします。無駄な重複がないよう、両者の棲み分けや記述の仕方について校内で協議し調整しておくとよいでしょう。

子どもの誕生日

誕生日は、1年のうちで楽しみにしている記念日のひとつです。子どもはもとより、保護者にとっても、誕生日には子どもの成長を確認し、これから健康を願い、新たな夢と目標につなげる重要な日です。教室の壁面に、子どもたちの誕生日を月ごとに掲示している学級もあります。

毎月「お誕生日会」を開いて成長の証しを確認し、保護者の願いを披露している学級があります。わが子に付けた名前に対する保護者の願いや小さかったころの苦労などを聞かせ、保護者の子どもに対する愛情も伝えます。子どもたちはその子どもに対する理解を深めます。こうした趣旨の「お誕生日会」は、子どもたちが相互に理解し合う貴重な機会になります。

「お誕生日会」を子どもたちに企画させることもできます。お金をかけないこと、プレゼントは手作りのものに限ること、個人のことに深入りしないことなど、教師は配慮すべきことをしっかり指導します。そのための時間をいかに確保するかという問題はありますが、保護者の協力を得ながら年間をとおして計画したいものです。

実施に当たっては、保護者に行事のねらいや内容、方法などを事前に説明しておきます。年齢の異なる子どもや誕生日がハッキリしていない外国籍の子どもなどが在籍している場合には、周囲の子どもたちに適切に指導するなどの配慮が求められます。



教育の動向

生徒指導上の課題の調査結果

文部科学省は、昨年度における「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果」を公表しています。暴力行為やいじめ、長期欠席（不登校）、自殺などの発生件数等を調査したものです。

小学校で起きた暴力行為の件数は3万6536件でした。前年度より約29%も増えており、中学校での発生件数を上回りました。千人当たりの発生件数は5.7件です。前年度は4.4件でした。児童間での暴力が最も多く、72.6%を占めています。児童間でどのような暴力行為が行われたの

か、具体的な内容や程度は明らかになっていません。対教師暴力は14.8%、器物損壊は11.3%でした。

いじめの認知件数は、小学校が42万5844件でした。前年度と比べて約34%（10万8723件）も増えています。学年別では、2年生の件数が最も多くなっています。いじめの内容は、「冷やかしやからかい、悪口を言われる」が約6割を占めています。

不登校児童は、千人当たり7.0人（前年度は5.4人）でした。中学校は36.5人でした。いずれの校種でも増加傾向にあります。

自殺した小学生は5人いました。中学生は100人でした。自殺の原因は58.4%が「不明」でした。「いじめ」によるものは2.7%でした。

北俊夫の「実践と研究」の足あと

4

はじめての授業記録

日ごろから、授業研究を行うときには授業記録が重要な基礎資料になることを指導されました。はじめて授業記録を作成したのは、教師になって6年目でした。単元は6年の「登呂の村」（6時間扱い）です。

授業が終わったあと教室に居残り、カセットテープに録った授業の模様を文字に起こしました。1単位時間（45分）をまずラフな文字に起こすだけで、7～8時間はかかりました。その後丁寧に手書きしました。いまのようにワープロやパソコンがない時代ですから、単元すべての授業記録を完成させるまでには、毎日作業を続けても数ヶ月はかかりました。授業記録は指導計画や活用した資料を含めて、B4版の用紙で84枚に及びました。

その授業記録はいまも手元にあります。なかを開くと古紙の匂いが漂ります。1枚の用紙の上段の5分の4のスペースに、教師の発問や指示と子どもの発言を再録しました。子どもがつぶやいたことも書きました。下段には、教師のねらいや子どもの発言の意図など、自分なりに行った授業分析の結果を記載しました。

授業記録を作成すると、発問のまさにハッとすることがあります。子どもたちの発言をタイミングよく生かしていないことに気づかれます。資料や友だちの発言をきっかけに思考を変えている子ども、予想以上に活躍している子ども、つなぎ言葉を使って長く発言している子どもなど、子どもたちの成長に気づくことができました。

授業記録を地域の研究会で配布し、大勢の先生方から指導を受けました。

INFORMATION

新刊!

新年度直前
すぐに使える

指導資料

ぶんけい



新 小学校児童指導要録

解説と記入方法Q&A
指導要録の記入はパツチ!
具体的な記入例を掲載!

■監修/梶田叡一
■規格/A4判 128ページ
■定価/本体1,364円+税



新 小学校児童指導要録

記入例集
通知表の作成に使える!
教科・観点ごとの
具体的な文例を掲載!

■監修/梶田叡一
■規格/A4判 160ページ
■定価/本体1,818円+税

編集後記

昨年の全国体力テストの結果より、子どもの体力の低下を取り上げたニュースを見かけるようになりました。子どもたちが「運動したい!」「運動は楽しい!」と思えるような仕組みづくりが課題として考えられます。(K記)

企画・編集: ぶんけい教育研究所
発行: 株式会社文溪堂
発行日: 2020年2月1日